

練馬区障害者計画（一部改定）・第七期障害福祉計画・第三期障害児福祉計画
に係る団体の意見まとめ

1 目的

練馬区障害者計画（一部改定）・第七期障害福祉計画・第三期障害児福祉計画の策定にあたって、幅広く関係者から現行計画の課題や次期障害福祉計画等への意見を聞き、計画策定の参考とすることを目的として実施した。

2 概要

聴取団体

21団体

	団体名
1	練馬手をつなぐ親の会
2	練馬区視覚障害者福祉協会
3	練馬区肢体不自由児者父母の会
4	練馬区難聴児者を持つ親の会
5	練馬区聴覚障害者協会
6	NPO 法人練馬精神保健福祉会
7	ちゅうりっぷの会
8	練馬区重症心身障害児(者)を守る会
9	練馬区介護人派遣センター
10	練馬区福祉園父母の会連絡会
11	NPO 法人 I am OK の会
12	練馬パーキンソン病友の会
13	こころの健康を考える会
14	つばみの会（高次脳機能障害者と家族の集い）
15	NPO 法人 障がい児・者の学びを保障する会
16	希望の会（失語症者と家族の会）
17	あじさいの会（失語症者と家族の会）
18	都立大泉特別支援学校 P T A 会長
19	都立石神井特別支援学校 P T A 会長
20	都立練馬特別支援学校 P T A 会長
21	ねりま高次脳機能障害家族会らぼーる

聴取方法

意見書の提出

期間

令和5年6月1日～令和5年6月23日

3 主な意見

(1)暮らしを支える支援に関すること

- 障害者の高齢化・重度化、家族の高齢化が進んでいる。施設の整備や家族支援、障害と介護の連携強化など、地域で安心して暮らすための支援の充実が必要である。
- 短期入所や移動支援など、個々の状況に応じて適切にサービスが利用できるようにしてほしい。
- きめ細やかな支援ができるよう相談支援体制の充実が必要である。
- 利用者が適切にサービスを受けることができるよう、事業所の人材育成、人材確保・定着を推進してほしい。

(2)住まいや将来に関すること

- 障害特性に応じたグループホームを整備してほしい。
- 重度の障害者も利用できるグループホームを整備してほしい。
- 住み慣れた地域で生活できるよう、支援体制を作してほしい。

(3)就労に関すること

- 就労の場の確保と拡充が必要である。
- 福祉施設等から一般就労できるよう、障害者雇用促進のための環境づくりや関係機関との連携強化が必要である。
- 障害者の就労が継続し定着できるよう、支援体制を充実してほしい。

(4)障害児支援に関すること

- 学校教育において、ひとり一人に合った配慮が提供されるよう、支援体制を整えてほしい。
- 障害特性に応じた福祉サービスを適切に利用できるよう、サービスの充実、施設の拡充をしてほしい。
- 家族支援、きょうだい支援を行ってほしい。

(5)保健・医療に関すること

- 障害があっても地域の医療機関を安心して受診できるよう、関係機関の連携や障害特性の理解など、体制作りをしてほしい。
- 医療費の負担軽減を行ってほしい。

○相談窓口の設置やアウトリーチ事業などの支援を充実してほしい。

(6)権利擁護・障害理解に関すること

○権利擁護に関する法律や条例などの周知、啓発に継続的に取り組んでほしい。

○地域や学校などでの障害理解の取組が必要である。

(7)社会参加・安全・安心なまちづくりに関すること

○情報取得の格差が出ないように支援してほしい。

○個々の障害特性や興味に合った社会参加の場を充実してほしい。

○災害時でも安心して生活が送れるよう、福祉避難所の設備や備蓄物資を充実してほしい。

○バリアフリーをさらに推進してほしい。

(8)その他（障害者施策全般について）

○当事者の意見を聞いて、施策を進めてほしい。

○共生型社会の構築を進めてほしい。